

●今月の主な動き  ●今月の主な動き ●

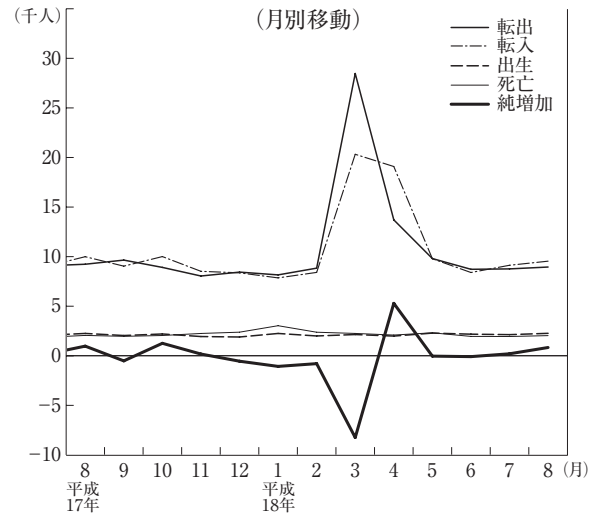
今月の主な動き

■人口 (18年9月1日現在)

8月の概況

推計人口 2,972,391人 (対前月 816人)  
 (男 1,478,906人, 女 1,493,485人)  
 〈内訳〉 自然動態 229人  
 (出生 2,236人 死亡 2,007人)  
 社会動態 587人  
 (転入 9,463人, 転出 8,876人)  
 世帯数 1,046,072世帯 (対前月 1,111世帯)

人 口



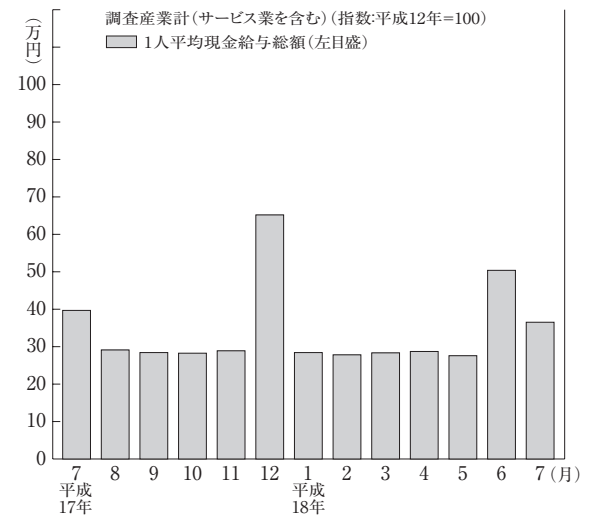
■賃金・労働時間・雇用 (18年7月)

現金給与総額 365,242円 (△8.0%)  
 きまって支給する給与 276,612円 (△2.3%)  
 特別に支払われた給与 88,630円

総実労働時間 155.3時間 (△0.8%)  
 所定内労働時間 143.1時間 (△0.7%)  
 所定外労働時間 12.2時間 (△2.4%)

※ 事業所規模5人以上, ( )内は前年同月比。

賃金・労働時間・雇用



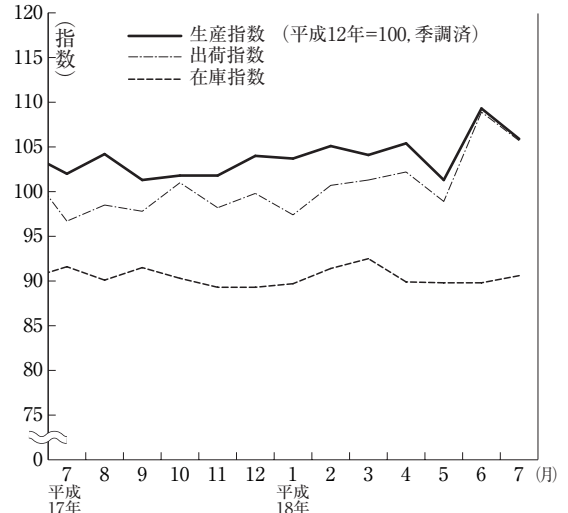
■鉱工業指数 (18年7月) (季調済, H12年=100)

生産 105.9 (前月比 △3.1%, 前年同月比 2.2%)  
 上昇…化学工業, 食料品・たばこ工業, 情報通信機械工業等  
 低下…電気機械工業, 輸送機械工業, 電子部品・デバイス工業等

出荷 105.7 (前月比 △2.9%, 前年同月比 6.8%)  
 上昇…電子部品・デバイス工業, 情報通信機械工業, 食料品・たばこ工業等

低下…一般機械工業, 電気機械工業, 鉄鋼業等  
 在庫 90.6 (前月比 0.9%, 前年同月比 △0.7%)  
 上昇…鉄鋼業, 電子部品・デバイス工業, 非鉄金属工業等  
 低下…食料品・たばこ工業, 電気機械工業, 機械工業等

鉱工業指数〈生産・出荷・在庫〉



● 今月の主な動き ●  ● 今月の主な動き ●

■ 消費者物価指数 (18年8月) (県平均, H12=100)

総合 99.0 (前月比 0.7%, 前年同月比 1.4%)

上昇した項目…食料, 光熱・水道, 家具・家事用品,  
交通・通信, 教養娯楽

下落した項目…住居, 被服及び履物, 保健医療

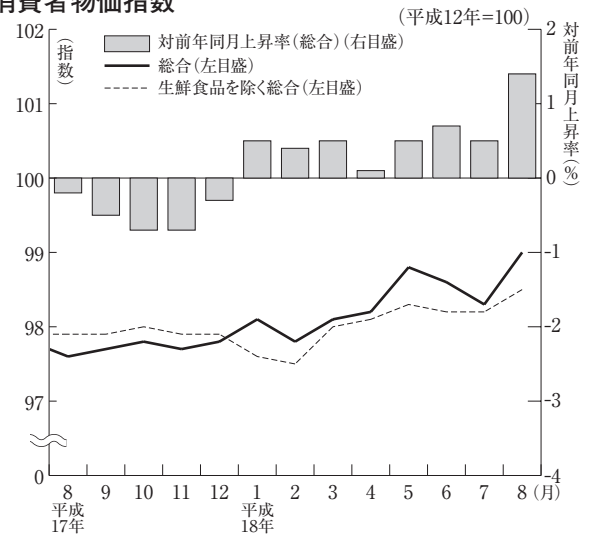
生鮮食品を除く総合 98.5 (前月比 0.3%, 前年同月比 0.6%)

■ 費目別指数

(平成12年=100)

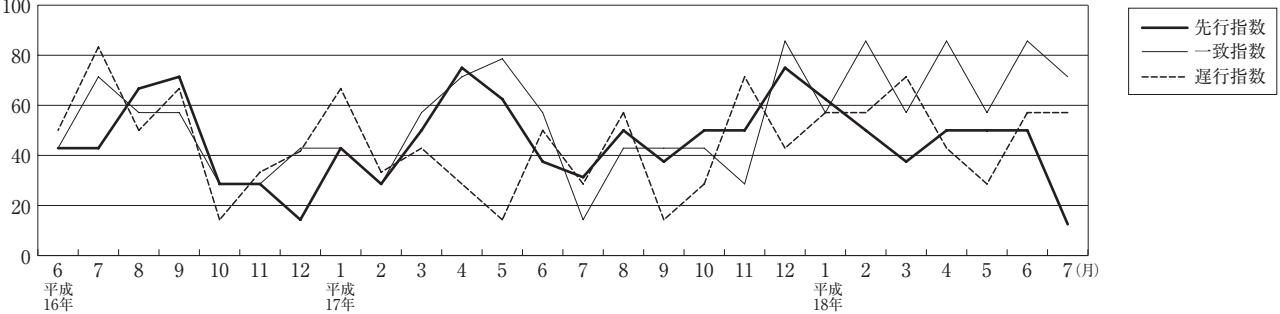
区分	指数	上昇率(%)		区分	指数	上昇率(%)	
		対前月	対前年同月			対前月	対前年同月
総合	99.0	0.7	1.4	保健医療	100.9	△0.1	△0.5
食料	99.4	1.6	3.2	交通通信	101.2	1.3	1.9
住居	100.5	△0.2	△0.4	教育	104.1	0.0	0.3
光熱・水道	102.4	1.1	4.0	教養娯楽	94.9	1.6	0.6
家具・家事用品	83.2	0.2	△2.8	諸雑費	106.0	0.0	4.0
被服及び履物	90.4	△1.6	0.7	生鮮食品を除く総合	98.5	0.3	0.6

消費者物価指数

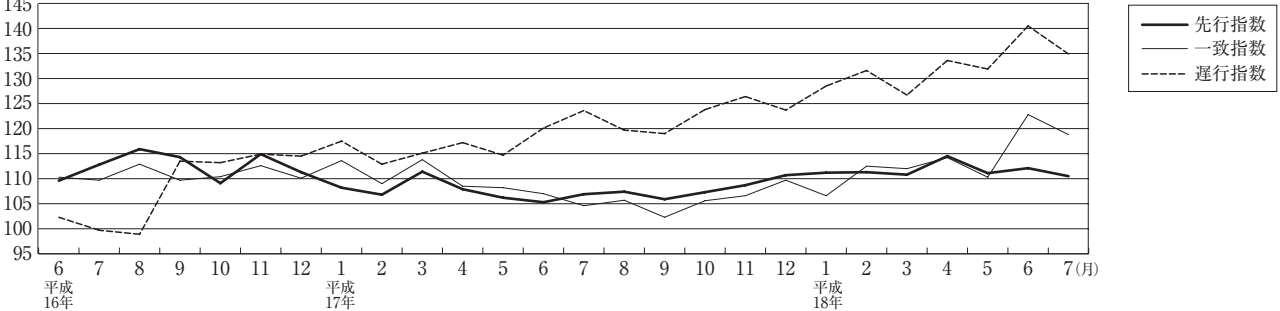


■ 景気動向・総合指数 (18年7月)

茨城県景気動向指数 (DI)



茨城県景気総合指数 (CI) (平成12年=100)



《 景気動向指数 (DI) 》

先行指数 12.5% (確報値) 4 か月ぶりに50%を下回った  
一致指数 71.4% (確報値) 6 か月連続50%を上回った  
遅行指数 57.1% (確報値) 2 か月連続50%を上回った

7月の景気動向指数の一致指数は、有効求人数が5か月連続、機械工業生産指数が4か月連続、大口電力使用量が3か月連続、鉱工業生産指数と百貨店販売額が2か月連続プラスとなったため、6か月連続50%を上回った。

一方、経済部門別にみると、生産出荷関連の指標は、4指標のうち3指標がプラス、消費家計関連の指標は、3指標のうち2指標がプラスとなった。

《 景気総合指数 (CI) 》 (H12=100)

先行指数 110.5 (確報値) 対前年同月比 2.8%  
一致指数 118.8 (確報値) 対前年同月比 12.5%  
遅行指数 134.9 (確報値) 対前年同月比 9.8%